

# 投資環境の見通し（2025年12月）



→ もみ合い

株価上昇要因	
堅調な企業業績 企業の株主還元策	
株価下落要因	
日銀の利上げバイアス強化 世界経済の減速	



1か月の予想レンジ 日経平均株価：46,000円～54,000円

国内株式市場は、不安定な値動きが続くAI・半導体関連株などへの警戒感が上値を抑える要因になると思われます。一方、企業業績回復への期待感の高まりから、好業績銘柄や株主還元に積極的な割安銘柄などへの押し目買い需要が相場の下値を支えると予想します。



→ もみ合い

債券価格上昇要因 (金利低下要因)	
世界経済の減速 日本経済の悪化	
債券価格下落要因 (金利上昇要因)	
日本のインフレ圧力の高まり 日銀の追加利上げ	



1か月の予想レンジ 日本10年国債利回り：1.60%～2.10%

国内債券市場では、日銀は、雇用、賃金情勢等をみながら、追加利上げの時期を見極めると思われますが、日本経済のファンダメンタルズなどからみて、長期金利が急上昇するとは考えにくく、一定のレンジでのもみ合いが予想されます。



→ ややドル安

米ドル上昇要因 (円安要因)	
米景気好調維持 米インフレ圧力継続	
米ドル下落要因 (円高要因)	
日銀の追加利上げ 日本の長期金利の上昇	



1か月の予想レンジ 米ドル/円：149円50銭～161円50銭

日米の金融当局は今後、物価、雇用情勢に加え、米トランプ政権の政策に対する影響などをみながら、両国とも金融政策の変更時期を探るとみられます。米国は利下げ、日本は利上げとの方向性に変化はないことから、ドル円相場はややドル安方向での動きが予想されます。

※ 上記矢印は相場の方向性を示しています。

出所：QUICKのデータをもとに中銀アセットマネジメント作成

## 【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■当資料は、投資環境に関する情報提供のみを目的として、中銀アセットマネジメント株式会社（以下、「当社」という。）が作成したものであり、特定の有価証券への投資を勧説・推奨するものではありません。また、当社が設定・運用する各ファンドの投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。■当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料に掲載しているグラフ、データ等は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■当資料に示す意見等は作成日現在のものであり、将来の市場環境の変動または運用成果を保証するものではなく、将来予告なしに変更する場合があります。■当社は当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的・間接的を問わず）を負うものではありません。■当資料に記載されているベンチマークインデックスの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。